

【概要】 ～DFAMの最新動向と3Dデータ作成のポイント解説～

SHIP工房では、3Dプリンターの機器利用および試作品製作等の支援を通じて、区内中小製造業やスタートアップ企業の技能習得や新製品開発等をバックアップし、地域産業の振興に貢献するべく活動を行っています。 DfAMとはDesign for Additive Manufacturingの頭文字をとったもので、積層造形法のための形状設計のことを指し、正しいデータ設計なしには、いかに優秀な3Dプリンターや正確なセッティングであっても、最大の成果を得ることはできません。

令和3年度の第2回セミナーでは実際の設計・製造現場で最新技術に触れている演者の方によるDFAMの最新トレンドと、3Dプリントにおける3Dデータの技術的なポイントについて講演をしていただきます。 セミナーの最後には、質疑応答の時間も設けておりますので、製造業に勤務をされている方やDFAMについてご興味ある方など、お気軽にご参加いただければ幸いです。

日 時：令和3年7月29日（木） 14：00～16:30

会 場：ウェビナー(Zoom)になります。

対 象：製造業に勤務されている方

DFAMについて興味がある方

受講料：無料

主 催：一般財団法人品川ビジネスクラブ

講 演：PROGRESS TECHNOLOGIES 村木 重和

RIS 3D design 上島 理砂

一般財団法人品川ビジネスクラブ

申 込：下記URLへアクセスをお願いします。

【スケジュール】

14:00～ 挨拶 SHIPについて

14:05～ イントロダクション

14:15～ DfAMによる製品の進化の事例（村木様）

15:15～ 休憩

15:25～ 3Dデータ作成の技術的なポイント（上島様）

16:25～ 質疑応答

16:30 終了

- ・当日のウェビナー風景等をホームページ、SNS等で掲載する場合があります。
- ・予約確認メールが遅くなる場合があります。
- ・なお、予定は予告なく変更される場合がございます。

講演者

※敬称略



 PROGRESS TECHNOLOGIES 村木 重和

人工衛星搭載システムのプログラミング、大手企業の基幹システムのインテグレーション、欧州大手3D CADメーカーにて製品設計データ管理システムおよび3D CADのソリューションコンサルタントとして経験を積んできました。

2015年にAM技術と出会い、CADとCAEを統合したDfAMシステムの開発と展開を行ってきました。

現在はAMを導入した企業に対するコンサルティングとDfAM技術を広める活動を進めています。



 RIS 3D design 上島 理砂

3DCADに携わってから20年以上になります。10年間CADベンダーでCATIAV5、V6の技術支援を行い、現在は様々な企業様の3DCAD立ち上げ支援、サポート等をおこなっております。お客様の製品を使って教育することが、3DCAD立ち上げの一番の近道だという思いから、弊社の教育はお客様の製品を使ったカスタマイズ教育を実施しております。また3Dプリンター用のデータの作成、3Dプリンター造形サービス、導入のサポートも行っております。

【用語解説】

DFAM:「Design for Additive Manufacturing」の略。付加製造のための設計

AM技術: Additive Manufacturing (付加製造) 技術

CAD・CAE : PCで設計をするソフト・解析をするソフト

CATIAV5・V6 : 主に自動車業界で使用されるハイエンドCAD

申込フォーム: <https://forms.gle/3w84PhGZPeb234rJ8>

問い合わせ: SHIP工房技術スタッフ 五十嵐

TEL: 03-5449-6871 メールアドレス: shipshare00@gmail.com

